

口頭試験記録 R5.12月中旬

建設部門（道路）

令和5年度建設部門（道路科目）を受験した、片田舎の地方公務員OBです。

幸いにも、1回目の受験で一般部門に合格することができました。自分の頭の整理と次の受験のために記録したものを情報共有します。

1. 模擬口頭試験

模擬口頭試験は3回受けました。できれば1回は対面での模試を受けた方が良いと思います。

①民間講座主催のWeb 模擬口頭試験

②APEC-semi マンツーマン講座の無料模擬面接

想定問答の添削付きです。3回ほど詳細な添削を受けました。

③SUKIYAKI 塾

午後から2回の模擬試験を受けました。講師2人も交代しながらの面接です。

試験まで、さらなる準備・努力が必要との指摘を受けました。

2. 試験日時

令和5年12月中旬（日） 面接所要時間：18分間

3. 場所等

TKP 新橋カンファレンスセンター 13F 130（じゅうさんオー）

部屋は横長 左手奥にホワイトボードあり（私は使用せず）

試験官は2名 A（向かって左手：40代後半～50代前半 受験者呼び込み、面接進行）

B（向かって右手：40代前半 主に倫理、研さんを担当）

横長机に1名ずつ着席 間隔約3m 受験者間隔約3m 仕切板なし

私を含めマスクはなし

4. 概要

- ・13階の待合室前の廊下で受付、本人確認し、注意書を配布され、よく読むように言われる（添付資料のとおり）
- ・待合室は、長机 横4列×縦8～9列 一つの机に2椅子 MAX70名程度
- ・待合室は、受験者15～35人が待機
- ・13階南側区画では、3室で口頭試験が実施中（廊下に椅子3脚 130のほか13P、13Sの前）
- ・うち道路科目は、手前の一番広い部屋
- ・5分前に廊下の椅子に着席
- ・時間になり、A試験官がドアを開け、声掛け（前の受験者はなし）
- ・2度椅子への着席を促され、着席後に受験番号と名前を申告（受験の注意書きでは、「入室後に番号と名前を申し述べる」よう指示書きあり）

5. 記録 (以下 A : 試験官A B : 試験官B 答 : 私)

A 今日は〇〇からですか？

答 昨日着いて一泊しました。

A 早速始めます。まず、どれでも良いのですが、いままでの経験の中で、関係者との意思疎通を行った事例があれば教えてください。

答 業務内容の詳細で説明。住民、警察、県道管理者とのコミュニケーションについて説明

A いままでの様々な経験の中で、意見の調整はどのようにしましたか。

答 業務内容の詳細で説明。住民、警察、県道管理者との意見調整、市担当者、維持部門、コンサルとの事例を説明

A 〇〇として総括的にマネジメントしてきたものと思いますが、人員設備などの資源の配分はどのようにしましたか。

答 業務内容の詳細で説明。交差点協議への人員の重点配分等について説明

A 業務は順調に期限内にできたのですね

答 そのとおりです

A 業務の改善点はありますか。

答 交差点への路面標示、同様事例が発生した場合の市の対応（データベース化）について説明

A 事例集のデータベースがあるのですか

答 市職員の共有グループウェアと事例集の作成について説明

B 少し説明をお願いします。業務内容の詳細で、交差点の位置関係を教えてください。

答 渋滞交差点と市道交差点の位置を身振り手振りで説明

B わかりました。ありがとうございました。では倫理について質問します。

あなたが、調整を行ったところの説明をお願いします。

答 交差点における公共の安全と住民の利便について説明

B 技術者倫理の点で注意した点は何ですか

答 公共の安全と環境の保全を最優先に、3義務2責務、倫理綱領の遵守を説明

B 資質向上についてお聞きします。これまでどのような研さんを行ってきましたか。

答 専門誌の購読、研修会参加、市民への建設事業の情報提供を説明

B 市民への情報提供の説明をもう少し詳しく教えてください

答 11月に40人の市民に対し行った、建設事業の講義について説明

(内容一道路、公園、土地区画整理、河川、雨対策)

A 反応はどうでしたか

答 興味を持って聴いていただいた。特に7月豪雨災害への興味が多かった。

A 災害ネタはそうなりますね。

B 論文発表などはありますか。

答 ありません

B 今後はどのような研さんをおこなうつもりですか。

答 技術士会への入会、会誌購読、資格取得、人材育成について説明

B 今までの人材育成はどうでしたか

答 現在、〇〇をしており、〇〇を担っている。社員の教育等に力をいれて、信頼ある組織にするようにしている。

A どんなことに興味を持っていますか

答 自動運転に興味がある。県内〇〇で試験中である。特にレベル4に向けて準備中である。

A それでは口頭試験を終了します。

答 ありがとうございました。

部屋の時計を見ると 18分経過

挨拶して廊下に出ると、次の受験者は不在

6. 後記（感想等）

- ・経歴や業務内容の詳細の説明は求められず。（Bから詳細事例の道路配置についてだけ質問あり）
- ・試験官2人は思ったより若い。
- ・定型的な設問に終始し、途中からは雑談のようなやりとりになった印象です。
- ・こちらが質問に答えると、同時に、2人で沢山メモをとるのが印象的でした。
- ・事前に質問を共有しているのか、Aの質問が終了すると、合図なしでスムーズにBに移行
- ・模擬試験での指摘事項も踏まえ、「身ぶり手ぶり」を積極的に使いました。
- ・試験当日の午前は、時間に余裕があったので、日比谷公園内の図書館で静かに復習
- ・試験日の朝、湯島天神（文京区湯島3丁目）に参拝し合格祈願 最後の神頼み

7. 練習その他

- ・返答は、聞かれたことに関して、「短く、要点のみ30秒で」を徹底しました。
- ・業務内容の詳細（小論文）の内容は、ホワイトボードも使えるようにしっかり練習を積みました。
- ・想定問答はMP4化し、主に通勤車内（往復1時間）や自室での練習です。
極力、音声での質問に即応して答えられるように訓練しました。
- ・週1回程度は、妻に質問の読み上げを協力してもらいました。

令和6年3月8日 無事に合格の知らせを受けました。

最後に、沢山の皆様のご指導・ご助力により合格することができました。

この場をかりまして、改めて感謝申し上げます。

特に初めての受験者の参考になれば幸いです。